

2019年9月18日

住友理工、「第46回 国際福祉機器展 H.C.R.2019」に出展～体圧分布センサー「SR ソフトビジョン」の新シリーズ「足圧版」^{そくあつ}を初出品～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長：松井徹）は、東京ビッグサイトで9月25日（水）から開催される「第46回 国際福祉機器展 H.C.R.2019」に出展します。



昨年の様子

年々高齢化が進む日本では、介護を必要とする要介護（支援）認定者の数も同様に増加傾向にあります。^{※1}このような社会の変化に伴い、当社は人々の暮らしと健康に役立つ新たな技術・製品の開発に取り組んでいます。

今回は、ラインアップを拡充した体圧分布センサー「SR ソフトビジョン」シリーズを出品。当社独自開発の導電性ゴム（「スマートラバー（SR）」）を応用した、体圧分布やバランスが可視化できるシートセンサーです。車イス利用者や寝たきりの方にしやすい「床ずれ」は、体重で圧迫されている場所の血流が悪くなることで皮ふに傷ができるもので、重症化すると死の危険もあると言われており、医療現場で問題となっています。本シリーズは、外から見ることでできない体圧を簡易に可視化でき、この計測データをもとに、圧力を分散させるために効果的なマットレスやクッションの選定や、負担の少ない姿勢を検討するために活用いただけます。

また、7月に発売した同シリーズ「足圧版」を初出品。本製品は、座位や寝姿勢での計測を対象としていた従来品とは異なり、立位での体圧分布や圧力の中心が計測できるのが特長です。片麻痺患者のバランス能力の評価や整体院での施術効果測定、姿勢指導のツールなど、さまざまな用途での活用が見込まれます。

その他にも、体圧を検知し自動で体圧を分散してくれる、床ずれ防止マットレス「SR アクティブマットレス 体圧ブンさん」も出品。利用者・介護者の皆さまの生活の質向上に貢献する製品を是非ご体感ください。

※1 出典：内閣府経済・財政一体改革推進委員会「第27回 社会保障ワーキング・グループ 参考資料」

<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/wg1/301030/shiryoushi-2-2.pdf>

<開催概要>

展示会名	第46回 国際福祉機器展 H.C.R.2019
会期	9月25日(水)～27日(金)
会場	東京ビッグサイト
ブースエリア	南3ホール 小間番号：S3-030

<展示品紹介>

■SR ソフトビジョン (数値版) (足圧版)

利用者の体圧分布やバランスをPCなどの端末に表示できるSRセンサの技術を使った体圧分布測定器です。圧力分布に加え、圧力値、面圧中心点をリアルタイムに可視化でき、医療・介護の現場で幅広く活用いただいています。

数値版は、ゴムでできたセンサーを採用しているため柔軟で伸縮性があり、利用者に違和感を感じさせにくい仕様です。足圧版は、感圧ポイントの数や計測圧力の幅を工夫し、立った状態での計測が可能になりました。



SR ソフトビジョン (足圧版)

■SR アクティブマットレス 体圧ブンさん

九州大学との共同研究を通じて開発された製品で、2017年3月に販売を開始しました。本製品はSRセンサで利用者の体圧を計測し、圧の高い箇所を検知。内蔵のエアセルがリアルタイムにピンポイントで除圧し、それぞれの体格や寝姿勢に応じた「オーダーメイド」の体圧分散を自動で行います。また、24時間365日の連続使用が可能です。



以上

----- 住友理工について -----

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車(モビリティ)分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制振音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。23ヶ国106拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、世界中の人々の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail kouhou@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>